

近畿建設リサイクル表彰	奨励賞（施工部門）
受賞者	（株）鴻池組 清滝生駒道路下田原地区改良工事事務所
所在地	大阪府 四條畷市
受賞テーマ	道路造成現場から発生する廃棄物・CO2 排出削減およびリサイクル材の利用

**【取組概要】**

- ・再生資源の積極的な利用  
道路盛土部に軟弱地盤改良工として SCP（サンドコンパクションパイル）杭が採用されている。100%コンクリート製の再生砕石を約 10,500m<sup>3</sup> 使用し所定の性能を満足できた。
- ・ハイブリットシステム搭載型バックホウの使用による CO2 削減  
道路土工の掘削に使用する 0.8m<sup>3</sup> 級バックホウを「ハイブリットシステム搭載型」とすることで、従来型と比べ CO2 排出量を約 10 t 削減することが出来た。
- ・アイドリングストップ運動による CO2 削減  
すべての車両について、アイドリングストップを励行させた。教育については入場前の運搬会社や新規入場業者への事前の協力要請を行った。
- ・廃棄物分別の徹底  
現場発生の産業廃棄物は廃プラスチック、木くず、金属くず、混合に分別しリサイクルに努めた。新規入場時、安全朝礼、月 1 回の安全訓練等で指示徹底した。
- ・山からの沢水の利用  
日々 10～20 t 程度の水を現場南側の山から流れてくる沢水（地下水）を利用した。
- ・中層改良後のセメント混じり土の自ら利用  
中層混合処理後のセメント混じり土を、同一事業内で発注者指導のもと路体盛土として自ら利用を計画している。

**【評価】**

軟弱地盤対策の杭材料にコンクリートのリサイクル材を 10,500m<sup>3</sup>、利用しており、再生材の有効利用量から優れた取組みとして評価できる。



SCP 杭打設状況



100%コンクリート製 RC-40